

## 第35期第11回常任理事会議事録

日 時：2009年6月24日（水）13時30分～17時30分  
 会 場：日本気象学会事務局（気象庁8階）  
 出席者：新野，藤谷，石田，岩崎，近藤（豊），田中，  
 中村，藤部，以上8名（常任理事現在数13名）  
 欠席者：近藤（裕），佐藤，里村，中島，中本，以上  
 5名  
 その他の出席者：鈴木，田沢，萩原（事務局）

### 議 事

1. 第35期第10回常任理事会議事録の確認
2. 第35期第6回理事会議事録の確認
3. 2009年度総会議事録の確認
4. 第35期第1回評議員会議事録の確認
5. 会員の加入・退会  
 新入会員17，退会1を承認。2009年6月19日現在，会員数3,968名で通常会員は1,092名。
6. 山本・正野論文賞，堀内賞及び奨励賞候補者の推薦について  
 2009年度山本・正野論文賞，堀内賞及び奨励賞について，それぞれの推薦委員会より候補者が提示された。これに基づいて検討を行い，承認した。今後，全理事の投票により受賞者を決定する。
7. 補正予算の提案と予備費の使用について  
 各支部から報告された2008年度支部会計決算に基づき，本部に納付された支部活動強化基金の整理が終了したことから，各支部から提出の「支部独自活動計画」により策定した支出計画と併せて補正予算を策定したことが事務局より報告され，了承された。今後，理事会の承認を得る予定である。また，訴訟に関連し，予備費の使用について承認された。
8. 日本地球惑星科学連合への団体加盟について  
 2009年度総会で承認された日本地球惑星科学連合への団体会員としての加盟に関して，必要事項について検討した。
9. 損害賠償請求訴訟について  
 会員からの提訴について，6月3日に訴状が届いたこと，法律事務所と訴訟委任契約を締結したこと，7月9日に第1回口頭弁論が開かれること等の経緯が報告された。
10. 各委員会からの報告  
 庶務…後援名義等使用依頼受付

名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会  
 第62回シンポジウム「(地球環境を守る)大規模シミュレーション」

- 1) 主催：日本オペレーションズ・リサーチ学会
- 2) 期日：2009年9月8日（火）13：30～17：30
- 3) 場所：長崎大学文教キャンパス（長崎県長崎市）
- 4) 名義：協賛

名称：第1回「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトシンポジウム

- 1) 主催：東京大学生産技術研究所
- 2) 期日：2009年7月30日（木）～31日（金）
- 3) 場所：東京大学生産技術研究所コンベンションホール（東京都目黒区）
- 4) 名義：協賛

- ・文部科学省から役員に報酬・ボーナス・退職金を支払っているかどうか問い合わせ。支払っていないと回答するとともに，ホームページにその旨を掲載した。
- ・日本学術振興会から平成21年度科学研究費補助金の交付決定について通知を受領した。
- ・第43回「夏季大学」開催にかかる後援名義使用について，気象庁，気象業務支援センター，日本地学教育学会，日本気象予報士会に依頼書を発出した。

会計…2009年5月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.56 No.6（2009年6月号）の掲載記事と，Vol.56 No.7（2009年7月号）予定記事の報告。

気象集誌…ジャーナル賞について引き続き検討していることが報告された。

- ・インパクトファクターが0.95だったことが報告された。

SOLA…ジャーナル賞について検討していることが報告された。

- ・日中韓気象学会共催国際会議の特集号について，会議が延期されたことを踏まえて再検討を行い，当初予定より規模を縮小して実施す

ることとした。

講演企画…2009年度春季大会の大会参加者の報告。

- ・2011年度春季大会の日程の報告及び検討。

総合計画…評議員会の議事録は天気7月号に掲載することになった。また、総会報告事項も7月号に掲載する。

教育と普及…夏季大学の参加者が順調に増えていることが報告された。

- ・教員免許講習について、地震学会の対応が報告された。
- ・2009年度春季大会での公開気象講演会について報告があった。

国際学術交流…日中韓気象学会共催国際会議が延期になったため、数件キャンセルがあった。新たな参加者を募ることとした。

電子情報…2009年5月の気象学会ホームページのアクセス状況（106,387件）。4月あたりからアクセス数が昨年と比べて突然少なくなった。原因はよくわからない。

クセス状況（106,387件）。4月あたりからアクセス数が昨年と比べて突然少なくなった。原因はよくわからない。

- ・公募情報掲載数10件，うち海外3件。

気象研究コンソーシアム…契約は単年度とすることが報告された。

気象災害…第4期科学技術基本計画の防災分野に関して情報を提供するため、各委員に照会を行っていることが報告された。

平成21年7月17日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 中本 能久

署名人 石田 純一